

# 宮崎県知事選挙 選挙公報

平成30年12月23日執行  
宮崎県選挙管理委員会

## 安心と希望あふれる未来へ！

私は、知事に就任して2期8年、「口蹄疫等からの再生・復興」「復興から新たな成長へ」を最大の使命とし、全力を尽くしてまいりました。これまでの実績や経験を十分に生かし、県民の皆さんとともに、「安心と希望あふれる未来」を築いてまいります。

### 1 人口減少問題に徹底して取り組む

宮崎県の人口は、平成8年の117万7千人をピークに減少し続けています。生まれる子どもの数に比べて亡くなる人の数が多い(自然減)、進学や就職で多くの若者が県外に転出し、転出者数が転入者数を上回っており(社会減)、当面、人口減少は続くものと見込まれます。  
この傾向に歯止めをかけるため、県や市町村、産業界、大学、民間等の力を結集し、本県の強みを生かすことにより、「合計特殊出生率 2.07」と「社会減ゼロ」への道筋をつけるべく徹底して取り組みます。

### 2 地域経済の着実な成長を図る

これまで、フードビジネスや東九州メディカルバレー構想など、農林水産業の成長産業化や成長産業の育成等に取り組んできた結果、それぞれの分野の生産額や輸出額は増加傾向にあります。この流れを確実に軌道に乗せ、県外から稼ぐ力を強化します。  
一方、労働力不足やTPP11等の変化に対応するため、地域ニーズを支える産業の維持に努めるとともに、地域や産業を支える人材の育成・確保に取り組みます。

### 3 安全・安心で心豊かな暮らしを築く

「人生100年時代」を迎えようとする今、医療や福祉人材の育成・確保、地域包括ケアの体制整備、健康づくり等を進めるとともに、バリアフリーのまちづくり、公共交通の維持・充実、地域資源を生かした中山間地域の振興に取り組みます。  
また、各地で甚大な自然災害が相次ぐ中、道路や河川、砂防、港湾等の整備や、耐震化、津波避難施設の整備等のハード対策とともに、防災訓練や啓発などソフト対策を推進し、危機事象に対する備えを強化します。

### 4 スポーツ・文化で地域に活力をもたらす

ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックなどの世界的スポーツ大会や、本県での2020年「国民文化祭・全国障害者芸術文化祭」など、宮崎県の魅力を国内外にアピールする絶好のチャンスを迎えます。「日本のひな宮崎県」「神話の源流みやざき」「スポーツランドみやざき」などの取組を戦略的に展開し、認知度向上やイメージアップを図ります。  
また、「世界農業遺産」や「ユネスコエコパーク」等の世界ブランドを生かし、観光交流の拡大や農林水産物・県産品の消費拡大、地域の活性化を図ります。

## 私の政治姿勢

### 1 「明確なビジョン」と「実行力」

知事の役割は、将来へのビジョンを示し、力強く実行すること。「口蹄疫等からの再生・復興」「復興から新たな成長へ」に続く次のステップとして、「人口減少問題への対応と宮崎県のさらなる発展」に向けたビジョンを明らかにし、着実に実行します。

### 2 挑戦し、成果を出す

「みやざき新時代」を切り拓くという気概を持って、私が先頭に立って困難な課題にも果敢に挑戦し、しっかりと成果を出していくことを強く意識して取り組みます。

### 3 「現場主義」、「対話と協働」

これまで築いてきた国との太いパイプや、市町村、関係団体等との連携・協力体制を大切にしながら、山積する課題に取り組めます。そして、引き続き「現場主義」に徹し、「対話と協働」の県政を推進します。

### 4 「常在危機」の徹底と責任あるクリーンな県政運営

危機事象に備えて「常在危機」の意識を徹底するとともに、積極的な情報公開など「開かれたクリーンな県政」を推進し、県民の皆様信頼される責任ある県政運営に努めます。

詳細はホームページをご覧ください >> <http://www.kouno-shunji.com>



河野 しのぶ  
しゅんじ

昭和63年3月 東京大学法学部 卒業  
昭和63年4月 自治省(現総務省) 入省  
平成17年2月 宮崎県総務部長  
平成19年2月 宮崎県副知事  
平成23年1月 宮崎県知事就任(1期目)  
平成27年1月 宮崎県知事就任(2期目)

## 安倍政権 NO 暮らし・福祉をまもり 県民の声が生きる県政を

暴走する安倍政権の悪政のもとで、暮らしと郷土の平和が壊されています。また、長期の課題となる人口減少問題も対策が急がれます。国の下請け機関となっている県政をあらため、県民本位の県政を実現する絶好のチャンスです。一緒に新しい宮崎県をつくしましょう。

### チェンジ1 消費税10%ストップ 暮らし最優先に

現知事は「くらしの豊かさ日本」「子育て環境日本」などと掲げながら、県民のくらしに打撃を与える消費税10%増税には賛成。子どもの医療費無料化は8年間一歩も進まず、重度障がい者の医療費助成を「立替払いなし」のねがいにも背を向けています。

- ◆ 子どもの医療費は小学校卒業まで無料にします。
- ◆ 高すぎる国保税を引き下げます。
- ◆ 重度障がい者の医療費助成は、窓口無料にします。
- ◆ 病院ベッド削減方針を見直し地域医療をまもります。
- ◆ 介護職員を増やし安心安全の介護にとりくみます。
- ◆ すべての学校にクーラーを設置します。
- ◆ 特養ホームの待機者を解消します。
- ◆ 最低賃金は全国一律で時給1,000円以上にするよう国に求めます。

### チェンジ2 9条改憲・新田原の米軍基地化NO!

新田原基地に米軍の弾薬庫を建設し、オスプレイをはじめとする米軍機がわがもの顔で基地を使用することは、安倍政権が進める9条改憲「戦争する国づくり」と一体のもので。現知事は「防衛は国の専管事項」と容認しています。

- ◆ 新田原基地の米軍基地化に反対し、沖縄県知事のように県民の立場で国にモノをいいます。在日米軍に特権を与えている日米地位協定の抜本改定を求めます。
- ◆ 核兵器禁止条約を日本政府が調印するよう求めます。
- ◆ 原発をなくし、再生エネルギーへ転換します。

### チェンジ3 開かれた県政へ

現知事は、国体関連施設を、関係団体の合意がないままに、都城市山之口町に建設することを決定するなど、官僚的な姿勢をとっています。

- ◆ 徹底した情報公開と県民の声を聴く開かれた県政にします。
- ◆ 国体施設と予算は県民の合意ですすめます。

県民こそ主人公の県政をつくる会・日本共産党 推薦



無所属  
まつもと  
松本 たかし

### プロフィール

一九六一年長崎市生まれ57歳  
宮崎大学大学院農学研究科修士  
同県委員、日本共産党中部地区委員  
長などを歴任  
現在、党県委員長  
二〇一四年衆院選、一六年参院比例に立候補  
趣味は水泳・ウォーキング

# 宮崎県知事選挙

# 12.23日

〈投票時間〉午前7:00から午後8:00(一部投票所を除く)

期日前投票 12.7<sub>[金]</sub>-12.22<sub>[土]</sub> 投票日に行けない人は期日前投票をお願いします。  
午前8:30から午後8:00(一部の期日前投票所を除く)

宮崎県選挙管理委員会・明るい選挙宮崎県推進協議会



# 宮崎の未来へ届け。



# 宮崎県知事選挙

# 12.23日

〈投票時間〉午前7:00から午後8:00(一部投票所を除く)

期日前投票 **12.7<sub>[金]</sub>-12.22<sub>[土]</sub>** 投票日に行けない人は  
期日前投票をお願いします。  
午前8:30から午後8:00(一部の期日前投票所を除く)

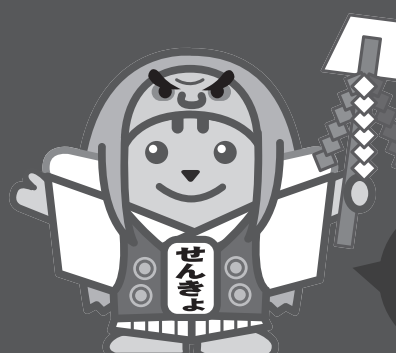
PC・スマホ・SNSで情報発信中



選挙情報配信中

宮崎県知事 選挙

検索



神楽めいすいくん  
facebook

QRコード  
から  
アクセス  
してね!



@kagurameisui